



〒630-8580

奈良市二条大路南一丁目1番1号
奈良市議会事務局 ☎(0742)34-4734

■発行/奈良市議会

■編集/奈良市議会広報広聴委員会



奈良市議会12月定例会本会議（本会議場）

10月臨時会・12月定例会合併号

令和3年度一般会計補正予算を可決

10月臨時会では、市長より提出された、権利の放棄についての議案1件を否決しました。その他市長専決処分の報告など4件の報告を受けました。

12月定例会では、市長より提出された案件のうち、令和3年度一般会計補正予算などの補正予算2件と一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正などの12件、合わせて14議案についていずれも原案どおり可決しました。

また、財産の取得など4件、工事請負契約の締結など2件、教育委員会の委員の任命などの人事案件2件に同意し、市長専決処分4件の報告を受けました。

目次

- ◆そこが知りたい
質疑・一般質問 …… 2～6
- ◆補正予算等特別委員会 …… 6
- ◆第8回議会報告会を
開催しました …… 6
- ◆市議会の一年 …… 7
- ◆議会の情報 …… 7
- ◆議会を傍聴される方への
お願い …… 7
- ◆議案等の議決結果と
その賛否 …… 8

12月3日・6日・7日の本会議では、25人の議員（うち代表質問5人）が質疑・一般質問を行いました。
 以下は、質問と答弁の要旨です。（発言順）



代表質問

近鉄大和西大寺駅周辺整備
 移設・高架化計画の現状は
 自民党・結の会 塚本 勝

問 将来に向けたまちづくりとして、踏切の渋滞解消と安心・安全の確保のため進められている近鉄大和西大寺駅周辺の鉄道の移設・高架化計画の現在の状況はどのようなものか。



大和西大寺駅から平城宮跡につながる線路上の踏切

市長 開かずの踏切は市の長年の課題であり、抜本的な対策の検討を県主導で進めてきた。令和3年3月には地方踏切道改良計画を策定し、国に

提出している。市・県・近鉄の三者で費用負担を始めとした協議を進めているが、10月には国にも参加頂き、四者で計画の具体化に向けた協議を行っている。



子宮頸がんHPVワクチン
 来年度以降の個別勧奨は
 公明党 田畑日佐恵

問 HPVワクチン定期接種の全対象者に必要な情報等を届けることを目的とした個別勧奨について、令和4年度以降の実施は。また、勧奨を漏れなく行うため、他市への転出者へどのような対応を考えていくのか。

若者の個人情報開示
 市長の取り組みとの矛盾は
 日本共産党 山本 直子

市長 令和4年度以降は、ワクチンの供給体制と医療機関の接種体制を考慮する必要があると考えており、これらの状況を総合的に把握し、年度ごとの全対象者とするか判断したい。他市へ転出された場合の対応については、どのような方法が可能か今後検討していく。



問 「自衛隊への若者の個人情報開示はやめてほしい」と、令和3年1月の時点で2千人近い市民の署名が提出されている。就任以来子ども・子育て支援に取り組んできたと言われる市長にとって、若者の個人情報開示は若者を守ることに矛盾する行為だと思いが、市長の見解は。

市長 毎年、自衛隊奈良地方協力本部長から自衛官及び自衛官候補生の募集に関する事務のため住民基本台帳の閲覧請求があり、これにに応じている。毎年5月に行っている告示により市民の理解が得られるよう努力していきたい。



デジタル技術による変革
 DXの推進は
 明日の奈良を創る会 山出 哲史

問 DXを推進する上で、職員の情報改革が大変重要になる。どのような視点と手順で意識改革を進めるのか。

市長 デジタル技術は特定部署ではなく全ての部署、職員に大きく関係している。職員の意識改革の一環として、手続きのオンライン化やRPAの活用により、職員が直接DXの可能性や効果を実感することによって必要性を認識し、組織

全体の活性化につなげたい。階層ごとの研修やCIO主導の下で部局をまたいだプロジェクトに取り組みなど、横串を通せる体制をつくることも必要である」と認識している。



景観と発展を両立させた
 住みやすいまちづくりを
 日本維新の会 柳田 昌孝

問 歴史的建物が多い本市では、住民の安全で快適な暮らしと奈良の歴史・伝統を守ることが両立していく必要があるが、良好な景観が重視される一方で住民の住みやすさが軽視され、建築規制や土地利用の困難などが過疎化につながる懸念がある。用途地の変更など規制緩和が必要と思うが、市長の考えは。

市長 地域の拠点となる場所においては、景観の保全に配慮した上で一部用途地域の見直しを行うなど、生活の利便性向上や地域の交流促進の観点から、土地利用の促進にも力を入れていきたい。



個人質問

**伏見バンビーホームの新たなスペース確保を
自民党・結の会 榎本 博一**

問 伏見小学校は市立小学校で最も児童数が多く、バンビーホームも密な状態となっている。保護者が気軽に児童を預けられる安心・安全な居場所づくりのため、新たなスペースの確保が必要と考えるが、どのように対応するのか。

教育部長 伏見バンビーホームは登録児童数が市内で最も多く、今後も増加傾向が見込まれる。新たな保育スペース確保のため、出来る限り早期に施設整備を行い、より良い保育環境を整えられるよう、予算化に向けて取り組む。また、整備の際は学校の教育活動への影響がないよう配慮したい。



通学路の合同点検の結果を踏まえた今後の安全対策は

公明党 早田 哲朗

問 令和3年6月の千葉県八街市の事故を受け、国が作成した要領に基づき通学路の合同点検を行った結果抽出され

た危険箇所は何か所か。また、今後の安全対策の取り組みは。



横断歩道がなく危険な通学路(山陵町)

教育部長 10月から11月にかけて市内全小学校区を対象に合同点検を実施した結果、国が示した観点に基づく危険箇所は189カ所であった。

県においては奈良県通学路等安全対策推進会議が設置されており、合同点検を実施した箇所の安全対策を市町村と連携して行うこととなっている。今後、通学路の安全対策を県と連携して進めていく。



**生活保護の加算・扶助制度
冬季・夏季の拡充を
日本共産党 榎井 隆志**

問 生活保護制度において、今年の灯油価格急騰により冬季加算の増額が必要、夏場は夜間も含めて冷房が必要であり、電気代は受給者に大きな負担となることから、夏季加算の創設が必要ではないか。更に、既に保護を受給している方に対し、クーラーの設置や故障した際の買い替え費用を支給出来ないか。

福祉部長 冬季加算の増額、夏季加算の創設は全国一律に対応すべきものであるため、国の動向を注視していく。クーラー設置費用の支給については、対象要件の緩和を今後も国に要望していきたい。



**旧奈良監獄と鴻ノ池
まちづくりの全体像は
明日の奈良を創る会 鍵田美智子**

問 旧奈良監獄・鴻ノ池運動公園周辺地区の都市再生整備計画における周辺地域のまちづくりを含めた今後の全体スケジュールは。

都市整備部長 周辺道路の混雑緩和に向け広い範囲で駐車

場を確保するなどアクセスの向上を検討すると共に、交通安全対策も併せて進めたい。また、ハード整備とソフト事業を一体的に進めることが、エリア全体の魅力につながることを考えている。

令和6年に監獄ホテルが開業予定であり、鴻ノ池運動公園の整備や周辺のまちづくりも足並みを揃えていきたい。

**選挙での開票作業遅延原因と今後の改善策は
日本維新の会 佐野 和則**

問 先般の衆議院等の選挙での開票作業遅延の原因は。また、今後の対策はないのか。

選挙管理委員会委員長 県議会議員補欠選挙の同日執行、開票区が1区と2区に分割されており事務効率が悪く、比例代表選挙での集計作業において票の数え直しや投票録の再点検を実施したことなどが遅延の原因である。

今後の対策として、開票従事職員の目による点検を2回から1回にすることについて他市の状況を調査し検討すると共に、開票区の統一について、引き続き国へ要望していく。



**JR新駅整備
新産業創造拠点の形成は
無所属 酒井 孝江**

問 市はJR新駅整備において先端産業・ものづくり産業や研究機関を誘致し、産官学連携の組織づくり、ベンチャー企業の拠点などどうたっているが、米シリコンバレーもスタンフォード大学と連携して進められている。どのような産学連携を見込んでいるのか。

市長 JR新駅南側エリアは新産業創出拠点としてのポテンシャルが非常に高いことから、技術系の研究機関や學術教育機関等を誘致すると共に、現在、奈良商工会議所や奈良先端科学技術大学院大学、奈良工業高等専門学校等と市の産業政策について協議している。

**バンビーホームのWiFi環境整備を
自民党・結の会 道端 孝治**

問 タブレット端末を利用して児童がオンラインやインターネットを使う宿題や予習・復習をするためのバンビーホームにおけるWiFi環境は、どのような状況か。また、その必要性の認識と今後の整



備について、市の考えは。
教育部長 現在、各バンピーホームでは、児童がタブレット端末を利用出来るWiFi環境は整っていないが、整うことで児童にとってより良い環境になると考えている。整備に活用出来る財源も精査し、より豊かな教育環境を整えることが出来るよう検討していきたい。



不妊治療費と不育症検査費 助成事業の取り組みは

公明党 伊藤 剛

問 特定不妊治療費助成における実績と令和4年度から予定されている保険適用への見解は。また、国の助成を受けて、市は不育症検査助成事業にどのように取り組むのか。
健康医療部長 令和3年10月までの特定不妊治療費助成事業の件数、助成額は昨年度同時期の数字と比べると2倍に増加している。また、保険適用により、治療を受ける夫婦が増加すると予想され、妊娠・出産の増加が期待されている。不育症検査費用助成事業については、今年9月から既に事業を開始しており、今後事業の啓発・充実に努めたい。

後事業の啓発・充実
 に努めたい。



六条地域の買い物・交通 複合的・重層的な対策を

日本共産党 白川健太郎

問 六条地域における買い物・公共交通の課題について、施策を複合的・重層的に組み合わせさせた対策が必要と考えるが、市の考えは。



スーパーが閉店となった六条地域

西谷副市長 買い物支援ネットワークを活用して地域住民のニーズに応えられるよう、今後も引き続き移動販売事業を遂行していくと共に、既存の交通事業者の活用を十分に検討し利用促進を図ることが重要であることから、まずは地域の実情に応じた移動手段の確保のため、交通事業者、地域、関係部署が連携して取

り組んでいく必要があると考えている。



市民のニーズに沿って 市営住宅の募集増加を

明日の奈良を創る会 阪本美知子

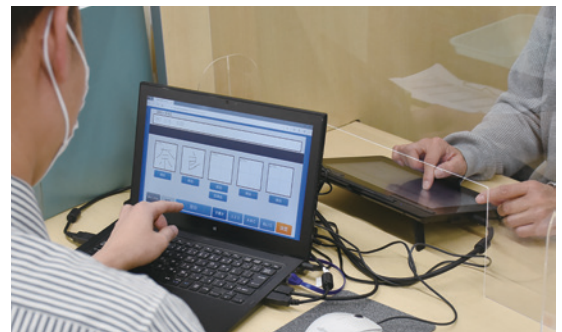
問 市営住宅の募集に何回申し込んでも入居出来ないと言っている。競争倍率の高い住宅や高齢者・障害者向け住宅の募集を増やすなど、市民のニーズに沿った展開が必要と考えるが、今後の対応は。
都市整備部長 利便性の高い特定の住宅に応募が集中し、ここ3年間の応募倍率は12倍となっている。空き家の改修費を比較的節減出来る住宅から工事を行うなど募集住宅の増加や改修費の財源確保に努めると共に、様々なニーズに対応出来るよう募集方法も工夫するなど、多くの希望者が入居出来るよう取り組む。

マイナンバーカード 市としての有効活用策は
 日本維新の会 山岡 稔季



問 マイナンバーカードの取得者やそれを利用したコンビニでの証明書の交付も増加している。今後の有効活用策に

ついでの市の考えは。



タブレット端末でスムーズに手続きが出来る(手前は職員側)

総合政策部長 現在の利活用状況の主なものに、オンライン手続きでの公的個人認証、窓口での本人確認書類、住民票や印鑑証明書等のコンビニ交付、また、窓口のタブレット端末にカードをかざすことにより、住民異動届などの手続き部分が少なくなるスマートフォン申請等が挙げられる。今後は、国や県、他市町村等の状況を注視しつつ、本市にとって最適な利活用を検討していく。

障害者手帳のデジタル化 体制整備への市の見解は
 無所属 林 政行



問 障害者手帳の代用として

利活用できるスマートフォンアプリ「ミライロID」を市内全ての公共施設で利用出来る体制を整えるべきと考えるが、市の見解は。
福祉部長 令和3年10月から総合福祉センターにおいて、障害者手帳に代わるものとしてアプリの活用を始めている。公共施設でのアプリの活用は施設管理者が認める必要があるため、アプリの活用促進に向け今回の取り組みを職員に周知した。今後も、障害者の社会参加、負担軽減の一助になるアプリなど利便性を高めるICTの活用に努めたい。



下水道からの悪臭 今後の取り組みは

自民党・結の会 横井 雄一

問 近鉄奈良駅前の下水道からの悪臭に対し、これまでの対策だけでは解決できないことを踏まえて、今後、市として取り組むべき方策は。
企業局長 街路事業で道路整備をする箇所については、新たに汚水管を埋設し雨水管と分離する方法を検討すると共に、その他の地区では現在行っている防臭弁及び取り付け管に逆止弁を設置して対策を

管に逆止弁を設置して対策を

強化する。そのため、従来の簡易的な臭気調査を改め、一定期間連続して臭気調査を行い悪臭発生箇所を特定し、調査結果を基に臭気を抑制する対策を検討していききたい。



**通学路の安全対策
防犯カメラの増設を**

公明党 森岡 弘之

問 令和4年度以降の防犯カメラの設置事業において、通学路の安全対策の必要性が高まっていることを踏まえ、通学路への増設を念頭に計画すべきと考えるが市の見解は。

危機管理監 令和2年度までに学校から半径500m圏内の通学路等に107台の防犯カメラを設置しているが、交通安全及び防犯上の観点から、500m圏外も含め、防犯カメラの設置の必要性が高い箇所があると考えられるため、今後の計画において、通学路周辺についても増設を行うべく、効果的な設置箇所を選定していききたい。



**医療的ケア児の支援拡充へ
庁内体制の早急な整備を**

日本共産党 北村 拓哉

問 医療的ケア児支援法の施行を受け、市の対応の具体化が進んでいるが、切れ目ない支援を進めるため、関係部署間の情報共有を図る庁内体制を早急に整備すべきではないか。医療的ケア児の家族の話も直接聞いて欲しいと思うが市長の考えは。

市長 安心して保育・教育を受けられるよう、部局間を超えた検討の場を設置するなど庁内体制を速やかに確立し、医療機関・支援機関等も含めた連携体制を構築する。また、当事者の声はしっかりと受け止め、基礎自治体として丁寧に向き合い解決していききたい。



**子どもの遊び場充実へ
遊び場構想の策定を**

明日の奈良を創る会 樋口清二郎

問 令和2年12月定例会において、子どもの遊び場が十分でないとの認識が市長から示されている。遊び場整備のため子どもの遊び場構想を打ち出すべきではないか。

総合政策部長 総合計画や絵

合戦略において重点的に取り組む項目として、若い世代が奈良市で子どもを産み育てることを前向きに考えられるよう、様々な側面から子どもの成長を支え、安心して子育てが出来る環境を整えることを挙げていく。子どもの遊び場整備はその施策の一つであり、関係部局が横断的に連携しながら取り組んでいく。



充実した子どもの遊び場整備が求められる

**公営企業会計システムの
開発・導入委託は適正か**

日本維新の会 大西 淳文

問 企業局長が行っている会計システムの開発・導入委託契約について、履行期限内に本稼働出来ないばかりか、未完成な部分が多々あるにも関

わらず委託料を全額支払った行為は地方自治法に違反していると考えるが、代表監査委員の見解は。

代表監査委員 一般論として、地方自治法第234条の2、同施行令第167条の15に規定されているとおり、契約の履行は契約書等に基づいて適正に検査する必要がある。適正に検査されていない場合は法に違反する可能性が出てくる。



**介護施設の事業者選定結果
詳細な情報公開を**

無所属 岡本 誠至

問 介護保険事業計画に係る施設整備事業者の選定結果について、市は事業者名しかホームページで公開していないが、市民は事業者の優劣がついた点を知るべきがなく、最善の事業者が選定されたか疑問が残る。今後公募を行う際には選定結果を詳細に公開すべきと考えるが、市の考えは。

福祉部長 公募事業者や市民に、公平・公正に選定していることをより理解してもらうため、出来る限りの情報は公開していくべきとの考えの下、介護保険等施設設置選考審査委員会での程度まで情報を

公開すべきか検討していく。

**大和郡山市とのごみ広域化
まちづくりの未来予想図は
自民党・結の会 八尾 俊宏**

問 大和郡山市との広域化協議再開のため、新クリーンセンターを拠点としたまちづくりの未来予想図を示す必要があると思うが、市長の考えは。

市長 新クリーンセンターは、余熱利用による発電や温水利用等のエネルギー回収の拠点、災害時の防災拠点として寄与すると共に、SDGsの観点も踏まえた脱炭素社会の実現や自然との共生の取り組み、資源循環、地域振興等の社会課題の解決につながる新たな価値を創出出来る施設でもある。また、観光など他分野でも連携を図ることが出来る相乗効果があると考えている。



**六条奈良阪線開通に向けた
信号機設置の可能性は**

無所属 松石 聖一

問 長年の念願であった六条奈良阪線が来春供用開始と聞いている。この通過道路の開通により東西の交通が遮断さ





工事が進められている六条奈良阪線

れる恐れのある地元では、信号機の設置を要望されているが、協議は進んでいるのか。
市長 地元からは3カ所設置の要望を頂いており、県警察本部や奈良警察署との協議で、南側の県道接合部分の信号機は令和3年度末までに設置される事が決まっているが、残る2カ所については設置は難しいという反応を頂いている。引き続き信号機設置について協議を行っていききたい。



補正予算等 特別委員会

委員長	塚本 勝
副委員長	藤田 幸代
委員	榎本 博一
	佐野 和則
	宮池 明
	樋口 清二郎
	下村 千恵
	山口 裕司
	松石 聖一
	酒井 孝江
	井上 昌弘
	森田 一成

この定例会では、12人の委員で構成する補正予算等特別委員会を設置して令和3年度一般会計補正予算等を審査することとしました。

補正予算等特別委員会は、12月7日に正副委員長の互選・資料要求、10日・13日に質疑を行い、委員会に付託された議案20件を慎重に審査しました。採決の結果、議案についていずれも可決または同意すべきものと決しました。

ここでは、質疑のあった項目のみ記載します。詳しくは市議会ホームページの録画中継等でご確認ください。

議案第103号

- コロナワクチンの追加接種に向けた体制の確保
- 小・中学校のトイレ整備の進捗よくと改修目的
- 環境清美工場の補修に係る計画と設備の稼働年限延長
- 子どもセンターにおける今後の児童養護施策
- 補正予算での環境清美工場の臭気対策とその効果
- 一人一台タブレット端末の修繕の必要性と今後の対応
- 東部地区での学校給食提供の親子方式への変更
- 環境清美工場の現状と課題
- 焼却施設のプラント調査業務の成果と今後の維持補修
- 災害に起因する維持補修費が国庫補助となる可能性
- 放課後児童支援員の報酬等の当初予算への計上の是非
- 給食提供方法変更に係る保護者への十分な説明の有無



議案第104号

- 国保の子どもの均等割軽減のためのシステム改修予算

議案第116号

- 事業計画や提案書の提出の有無と資料提供の可否

議案第117号

- 大和西大寺駅北側の整備事業に要した費用の総額



議案第121号

- 奈良町からくりおもちゃ館の指定管理体制及び管理料

議案第124号

- 針テラスの管理状況

第8回議会報告会を開催しました

昨年の第7回議会報告会は、新型コロナウイルス感染症の流行のさなか、参加される皆様の安全確保が困難であると判断し、対面で報告する予定であった内容を市議会ホームページで公開する形で、議会報告会を実施致しました。

今年度に入ってから、第4波、第5波と新型コロナウイルス感染症の終息のきざしが見えない状況が続いたことから、第8回議会報告会は、昨年度に引き続き、市議会ホームページで報告資料を公開する、非接触型の議会報告会として実施することとし、令和2年12月定例会から令和3年10月臨時会までの定例会、臨時会の内容をまとめた議会活動の報告を令和3年12月28日に公開致しました。

議案第120号

- 新斎苑事業の指定管理の在り方とそのモニタリング

議案第118号

- インフレによる増額内訳と材料費高騰の場合との相違
- 工事で発生した土砂の仮置き期間

市議会の一年(令和3年)

定例会・臨時会の会期は延べ93日間

令和3年は、次のように定例会4回と臨時会3回が開催されました。

会議名	期間	日数
1月臨時会	1月12日～1月15日	4日間
3月定例会	3月2日～3月23日	22日間
6月定例会	5月31日～6月10日	11日間
8月臨時会	8月18日～8月20日	3日間
9月定例会	9月8日～9月30日	23日間
10月臨時会	10月28日～11月9日	13日間
12月定例会	11月30日～12月16日	17日間

質疑・一般質問に97人

質疑・一般質問には延べ97人(うち代表質問17人)の議員が議案及び市政全般にわたる項目について質問し、議論が行われました。

議案124件、諮問4件等を審議

この1年間に市長から議案124件、諮問4件、報告85件

が提出され、審議の結果、原案可決96件、原案承認4件、原案同意25件、否決1件、継続審査2件、報告74件、認定11件となりました。

また、議員が提出した議案は4件で、原案可決2件、否決2件となりました。

その他、議会選挙が4件ありました。

委員会の開催は延べ98日

常任委員会や特別委員会などの委員会の開催日数は延べ98日でした。

意見書3件

本会議で可決した意見書は3件でした。

請願1件

提出された請願は10月臨時会で提出された1件で、同臨時会で不採択となりました。

陳情3件

提出された陳情は3件でした。

傍聴者は131人

本会議を傍聴された方は、1月臨時会10人、3月定例会30人、6月定例会15人、8月臨時会3

人、9月定例会29人、10月臨時会23人、12月定例会21人でした。

委員会名	日数
総務委員会	5日
観光文教委員会	5日
厚生消防委員会	5日
市民環境委員会	5日
建設企業委員会	5日
予算決算委員会	7日
総務分科会	4日
観光文教分科会	4日
厚生消防分科会	4日
市民環境分科会	4日
建設企業分科会	4日
議会改革推進特別委員会	2日
総合計画検討特別委員会	4日
議案審査特別委員会(1月)	2日
議案審査特別委員会(6月)	2日
議案審査特別委員会(10月)	5日
補正予算等特別委員会	3日
議会運営委員会	21日
広報広聴委員会	7日

議会の情報

人事案件

2件の人事案件について全会一致で同意しました。

○教育委員会の委員の任命

川村 由加里 氏

○公平委員会の委員の選任

奥田 千昭 氏

請願

令和3年10月臨時会で提出された次の請願について、同臨時会で設置された議案審査特別委員会へ付託し審査を行い不採択とすべきものと決定し、本会議で採決した結果、不採択と決しました。

▽「司法を尊重し仲川元庸奈良市長への債権放棄を行わない旨」に関する請願書

前奈良地方裁判所委員 川井徳子 氏

議事を傍聴される方へのお願

市議会では、新型コロナウイルス感染症予防及び拡散防止のため次のとおり対策を行っています。会議を傍聴される皆様のご協力を

お願いします。

○本会議場の傍聴定員について
当面の間、本会議場の傍聴定員は40人、常任委員会の傍聴定員は10人となります。

検温について

会議の傍聴を希望される方は、ご自宅で検温して頂き体温が37.5度以上あった場合は傍聴をお控えください。

マスクの着用・手指の消毒について

会議を傍聴される方はマスクの着用と共に手指の消毒・手洗いをお願いします。

インターネットによる会議中継について

本会議や委員会はインターネットで生中継・録画配信(録画配信は会議終了後10日程度で視聴可能となります)をしています(利用料は無料)。



議案等の議決結果とその賛否

○：賛成 ×：反対

件名	議決結果	会派名(一部略称)					無所属					
		自 民 党 ・ 結 の 会	公 明 党	明 日 の 奈 良 を 創 る 会	日 本 共 産 党	日 本 維 新 の 会	岡 田 浩 徳	林 政 行	岡 本 誠 至	松 石 聖 一	酒 井 孝 江	中 西 吉 日 出
10月臨時会												
◆ 議 案												
その他 権利の放棄	否決	※1	×	※2	×	×	○	×	×	×	○	×
◆ 請 願												
「司法を尊重し仲川元庸奈良市長への債権放棄を行わない旨」に関する請願書	不採択	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○
12月定例会												
◆ 議 案												
予算	令和3年度一般会計補正予算(第12号)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	〃 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	全会一致									
条例	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正	可決	全会一致									
	手数料条例の一部改正	可決	全会一致									
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	全会一致									
	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正	可決	全会一致									
	指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の制定	可決	全会一致									
	国民健康保険条例の一部改正	可決	全会一致									
	個人市民税の控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例の一部改正	可決	全会一致									
	地域ふれあい会館条例の一部改正	可決	全会一致									
その他	財産の取得(追認)(小学校教師用教科書・指導書)	同意	全会一致									
	財産の取得(追認)(小学校教師用教科書・指導書)	同意	全会一致									
	財産の取得(子どもセンター用執務デスク等事務什器)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	財産の処分(旧六郷小学校土地及び建物)	同意	全会一致									
	工事請負契約の締結(大和西大寺駅北口駅前広場整備工事)	同意	全会一致									
	工事請負契約の一部変更(JR奈良駅南特定土地区画整理事業雨水調整池築造及び整備工事)	同意	全会一致									
	和解(相手方:奈良県農業協同組合)	可決	全会一致									
	公の施設の指定管理者の指定(奈良市斎苑 旅立ちの杜)	可決	※3	○	○	×	○	○	○	○	○	×
	公の施設の指定管理者の指定(奈良町からくりおもちゃ館)	可決	全会一致									
和解(相手方:コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、FVジャパン(株))	可決	全会一致										
人事案件	教育委員会の委員の任命(川村由加里氏)	同意	全会一致									
	公平委員会の委員の選任(奥田千昭氏)	同意	全会一致									
◆ 動 議												
出産育児一時金の増額を求める意見書	可決	全会一致										

※1:賛成3 反対6 ※2:賛成1 反対5 ※3:賛成7 反対1 欠席1 注:議長は採決に加わりません。

(会派所属議員名) 令和3年12月16日現在

会派名	議員数	所属議員名
自民党奈良市議会・結の会	10	北 良晃 塚本 勝 榎本 博一 道端 孝治 太田 晃司 八尾 俊宏 山本 憲宥 横井 雄一 森田 一成 土田 敏朗
公明党奈良市議会議員団	7	森岡 弘之 宮池 明 早田 哲朗 藤田 幸代 田畑日佐恵 九里 雄二 伊藤 剛
明日の奈良を創る会	6	内藤 智司 山出 哲史 樋口清二郎 鍵田美智子 下村 千恵 阪本美知子
日本共産党奈良市議会議員団	6	山口 裕司 榎井 隆志 白川健太郎 山本 直子 井上 昌弘 北村 拓哉
日本維新の会奈良市議団	4	大西 淳文 山岡 稔季 佐野 和則 柳田 昌孝